



ゆっころ通信

社会福祉法人ゆっころ 〒301-0834 茨城県龍ヶ崎市古城3204
<http://www1.ocn.ne.jp/~yukkora/> 電話:0297-85-4301

暴言・自傷他害事故はどうすれば防げるか？

理事長 杉江 彰

(注)

東京都は2014年2月28日、都立松沢病院（世田谷区）の精神科病棟に勤務する男性看護師が、少なくとも4人の入院患者の顔を平手でたたくなど暴力をふるっていたと発表しました。斎藤正彦院長は記者会見で「あつてはならない事態を招いた。深くおわび申し上げます」と謝罪しました。また翌月の読売新聞のコラム欄で以下のように書いています。

「私が院長をしている病院で、職員による患者さんへの暴言、暴力事件が起こりました。院長として、患者さん、ご家族、松沢病院を信頼して下さる皆様に、心からおわびを申し上げます。

認知症を含めて、精神疾患の患者さんは、病気を自覚していないことが珍しくありません。自分が病気だと思わないのに、強制的に病院に連れてこられれば、誰でも、自分の身を守るために必死になります。勢い、精神科病院では、職員が、患者さんから暴力を受けることが毎日のように起こります。怒声を浴びる、つばを吐きかけられるのは日常茶飯事です。こういう時、私たちの体は痛みを覚え、身構えます。一般の人と同じように、怒り、恐怖、悲しみなどが心に渦巻きます。

医療者は、患者さんに殴られたご家族が感じる痛みを同じように感じる生身の体と、病気のためとはわかっていても、抑えられないご家族の怒りや悲しみを感じる感受性を持たねばなりません。その上で、それを昇華することができて、初めて心を病む患者さんの治療にかかわることができるのです。ところが、精神医療のプロでも、時として、自分を制御できなくなり、不幸な事件が起こります。」

精神科の病院内では暴言・暴力は日常茶飯

事とありますが、ゆっころ利用者の暴言や暴力事件は数多くないものの、昨年度5件報告されました。統合失調症の方は、本来は穏やかです。しかし被害妄想などに陥った場合、自分の身を守るために暴言・暴力をしてしまう場合があります。被害にあわれた方々には心よりお詫びいたします。暴言・暴力は、突然おきるものではありません。私たちは、前兆が必ずあると確信しています。

この前兆を職員・関係者の複数の目で見落とさないこと、情報を共有することで、その前兆のうちに当事者の抱えている問題を解決すれば、不幸な暴言・暴力事故を防ぐことになると思っています。



注) 実習を行っていた看護専門学校の実習満足度アンケートに「(病院)スタッフが患者を拳で殴る様子を見た」との記載があったため発覚。院内事故対策委員会を設置し、全病棟での調査の実施。当該事故者及び暴力行為の態様をほぼ特定したことから、監督官庁である福祉保健局医療政策部に報告。事故者は、「ケア等を行う上で患者本人の協力が得にくい状況が蓄積すると、強い言葉を発したり手が出たことがあった」と述べている。



ふれあいコンサート



ゆうあいワークイン 施設長 吉田 満輝



【ふれあいコンサート】は、毎年稲敷市のあずま生涯学習センターで、精神保健ボランティアさくらの会主催で行われるプロの演奏家の方々による無料のコンサートです。地域の皆さんや近隣の福祉施設利用の皆さんがたくさん訪れます。

ゆっくも毎年協賛させていただいており、会場の外では、ともだち村の卵や、フレッシュグリーンプリン、花農場の花苗などを利用者スタッフが販売しています。

6月12日、恒例行事となっている「ふれあいコンサート」に行ってきました。

毎年、楽しみにしているこの演奏会も、今年で10年目を迎えたそうです。

プログラムは迫力のある和太鼓の演奏から始まり、ピアノ・マリンバ・パーカッションによるドレミの歌やディズニーメドレー、バイオリンとピアノによるクラシックなど、バラエティに富んだ、誰もが楽しめる内容でした。

ホールで鑑賞する生演奏は素晴らしく、聴き終えた後には気持ちが一掃して、心が洗われるように感じます。

演奏終了後は、ゆうあいワークイン利用者による花束贈呈が行われました。

なかなかの大役ですが、皆さん楽しそうに壇上に上がり、演奏者の方々と言葉を交わし、感謝の気持ちを伝えていたようです。

ブルーベリー間もなく収穫！

ともだち村 施設長 杉江 彰

昨年は250kgの収量があり、JAみらいっ娘（つくばみらい市）に生食用として50kg出荷しました。200kgは冷凍して、1年間かかって完売しました。国産の、無農薬の冷凍ブルーベリーは数が少なく貴重な物となっています。

今年は昨年以上の収穫が見込まれます。生食用は、JAみらいっ娘に加え、JA夢とりでも出荷予定です。

今年は冷凍ブルーベリーの販売にも力を入れていきます。1kg2000円が値段の目安ですが、出来によりもう少し安い物も用意いたします。

ブルーベリーを使ったお菓子、料理をお考えの方は、ぜひお問い合わせ願います。

☎ : 0297-58-5201 Fax : 0297-38-6551
ともだち村 (担当 水挽)



入間東部むさしの作業所見学

花農場 施設長 加瀬 由子

平成25年度の工賃向上推進アドバイザー派遣事業で、花農場とフレッシュグリーンがお世話になったFVPの稲山さんのご紹介で、去る4月10日、花農場の加瀬、多田、FGの加藤の3人で、埼玉県の入間東部むさしの作業所を訪問してきました。

大変お忙しい中、施設長の小菅様がお時間を割いてくださり、3人からはあれもこれもと次々に質問責めにしてしまいましたが、本当に丁寧にご説明していただき、とても勉強になることばかりでした。私たちにもまだまだやれることがある！と意欲に燃えて帰ってきました。ありがとうございました。



むさしの作業所では、園芸農場の他に、街中でお花屋さんを運営しています。ここでは、障害者の皆さんも交替で働いています。

ホームページ:

<http://www4.ocn.ne.jp/~musaku/>



平成 25 年度社会福祉法人ゆっこら決算報告

監事監査を経て5月31日の理事会・評議員会で承認を得ましたのでご報告いたします。

【事業活動収支計算書（統括）】

自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日 金額単位：円

	本部	地域活動支援事業	共同生活援助事業	就労継続支援事業	合計
地域活動支援事業受託金収益		29,410,000			29,410,000
訓練等給付金収益			30,870,989	91,035,067	121,906,056
共同生活援助事業収益			15,667,490		15,667,490
その他の事業収益		540,565		6,651	547,216
福祉事業収益計		29,950,565	46,538,479	91,041,718	167,530,762
人件費	5,817,416	28,782,327	24,604,366	60,531,799	119,735,908
事業費	453,520	3,774,981	13,668,370	12,409,821	30,306,692
事務費	3,384,387	2,409,841	6,023,491	8,750,188	20,567,907
減価償却費	8,683,452	704,282	1,165,392	7,317,574	17,870,700
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 17,500	△ 342,500	△ 342,500	△ 3,706,822	△ 4,409,322
福祉事業費用計	18,321,275	35,328,931	45,119,119	85,302,560	184,071,885
福祉事業増減差額	△ 18,321,275	△ 5,378,366	1,419,360	5,739,158	△ 16,541,123
事業収入/就労支援事業収益		710,519		17,226,100	17,936,619
事業費用/就労支援事業費用		744,721		17,003,515	17,748,236
事業/就労支援事業増減差額		△ 34,202		222,585	188,383
経常経費寄附金収益	250,000	44,450			294,450
受取利息配当金収益	1,358	1,562	844	6,478	10,242
受入研修費収益		297,146			297,146
その他のサービス活動外収益	631,430		187,449	1,781	820,660
支払利息	1,080,550				1,080,550
経常増減差額	△ 18,519,037	△ 5,069,410	1,607,653	5,970,002	△ 16,010,792
施設整備等補助金収益					0
事業区分間繰入金収益	28,719,512	5,600,000	3,000,000	17,800,000	55,119,512
その他の特別収益	147,014			234,025	381,039
国庫補助金等特別積立金積立額					0
事業区分間繰入金費用	17,100,000		7,500,000	30,519,512	55,119,512
その他の特別損失	147,014	164,916	55	1,681,097	1,993,082
特別増減差額	11,619,512	5,435,084	△ 4,500,055	△ 14,166,584	△ 1,612,043
当期活動増減差額	△ 6,899,525	365,674	△ 2,892,402	△ 8,196,582	△ 17,622,835
前期繰越活動増減差額	△ 675,571	2,836,474	12,345,654	41,768,962	56,275,519
当期末繰越活動増減差額	△ 7,575,096	3,202,148	9,453,252	33,572,380	38,652,684

【貸借対照表（法人全体）】

平成 26 年 3 月 31 日 現在 金額単位：円

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	35,710,959	60,294,172	△ 24,583,213	流動負債	15,703,869	17,849,794	△ 2,145,925
現金預金	13,292,581	27,426,657	△ 14,134,076	その他の未払金	34,500	4,064,200	△ 4,029,700
事業未収金	1,117,751	1,079,206	38,545	1年内返済設備資金借入金	9,814,000	6,348,000	3,466,000
未収金	19,335,305	24,617,256	△ 5,281,951	預り金	120,640	212,800	△ 92,160
未収補助金	0	5,000,000	△ 5,000,000	職員預り金	1,961,443	2,129,126	△ 167,683
立替金	15,899	757,500	△ 741,601	未払費用	3,297,786	4,544,568	△ 1,246,782
前払費用	1,949,423	1,413,553	535,870	前受金	0	7,600	△ 7,600
固定資産	149,437,461	110,017,300	39,420,161	未払法人税等	475,500	543,500	△ 68,000
基本財産	105,700,938	64,639,526	41,061,412				
その他の固定資産	43,736,523	45,377,774	△ 1,641,251	固定負債	83,082,000	42,896,000	40,186,000
投資その他の資産	1,102,070	844,017	258,053	設備資金借入金	83,082,000	42,896,000	40,186,000
				負債の部合計	98,785,869	60,745,794	38,040,075
				純資産の部			
				基本金	29,932,082	29,932,082	0
				国庫補助金等特別積立金	18,879,855	24,202,094	△ 5,322,239
				次期繰越活動収支差額	38,652,684	56,275,519	△ 17,622,835
				純資産の部合計	87,464,621	110,409,695	△ 22,945,074
資産の部合計	186,250,490	171,155,489	15,095,001	負債・純資産合計	186,250,490	171,155,489	15,095,001

【脚注】 減価償却累計額（前年度末） 42,704,812.-

【脚注】 減価償却累計額（当年度末） 57,027,257.-

茨城県精神障害者支援事業者協会主催 日中活動部会・入所部会開催

報告者 猪瀬 厚

就労部会 (6月13日・花農場)

飛び入りで参観した実習生3名を含めて27名の来訪者を迎え、花農場で就労部会が開催されました。前半は、植松施設長から花農場の説明と見学、杉江理事長からは、日中活動の場の必要性についての講話があり、後半は3つのグループに分かれての事例検討会を行いました。

グループワークでは、各施設での事故対応などが話し合われ、皆さん熱心な意見交換が行われました。



植松施設長からの花農場についての説明に熱心に耳を傾ける皆さん。

杉江理事長からは、地域活動支援センターなど日中活動の場の必要性について講話があった。



グループワークは日頃話す機会が少ない他事業所の職員の皆さんとの貴重な交流の場。

茨城県精神障害者支援事業者協会とは

茨城県に在住する精神障害者の日常生活を支援する事業者のネットワークの構築及びPRを行い、研修等職員のスキルアップを通じて会員施設の質の向上をし、又精神障害者の支援に関わる意見の集約及び情報の共有を行うことにより、精神障害者の利益を希求し、茨城県内の精神保健福祉の向上に寄与する事を目的として平成23年12月に設立されました。

(会長：松岡大介氏、副会長：斉藤悟氏・金子博之氏)
*現在、ゆっこらから猪瀬厚(ふれんず・ボランペの家・マリーナ施設長)が理事を務めています。

協会ホームページ:

<http://www.ibaseishikyou.jp/>

入所部会 (6月26日・古城の家)

今回約30名の方の参加があり、古城の家を見学しました。その後のグループワークにおいて、「入所施設において困難な事例への対応」というテーマで各グループごとに話し合いを行いました。緊急時において夜間早朝時の対応、依存症に悩む利用者への対応の仕方、介護保険との連携など様々な意見が出され対応の仕方や関係者との連携などについて大変勉強になりました。当法人も茨精支協に入会したことによりこのような有意義な各部会の研修会へ出席でき、また、他の事業所との交流が持て入会して良かったと思っております。



ゆっこら事業所一覧

事業所名	☎	所在地
本部	0297-85-4301	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 古城の家2階
ゆうあいワークイン	0297-64-1335	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10
ふれんず(本部)	0297-58-3670	〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま
ふれんず(板橋)	0297-58-0466	〒300-2307 つくばみらい市板橋2184-7
わかば	029-836-8544	〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 谷田部老人福祉センター
ともだち村	0297-58-5201	〒300-2307 つくばみらい市板橋2184-3
花農場	0297-64-1393	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11
フレッシュグリーン	029-875-3680	〒305-0861 つくば市谷田部4701-2
ボランペの家	0297-57-0756	〒300-2308 つくばみらい市伊奈東58-1
古城の家	0297-85-4304	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204
相談支援事業所マリーナ	090-6511-5835	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1

